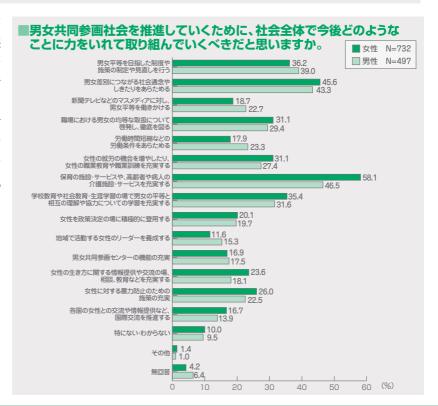
= 男女共同参画社会の形成

「男女共同参画社会」とは、男女が、お互いにその人権を尊重しながら、性別にかかわりなく、社会のあらゆる分野にともに参画し、責任も分かち合い、個性と能力を十分に発揮できる社会をいいます。

① 男女共同参画社会を推進していくために

男女共同参画社会を推進していくためには「保育や介護の、施設・サービスの充実」を

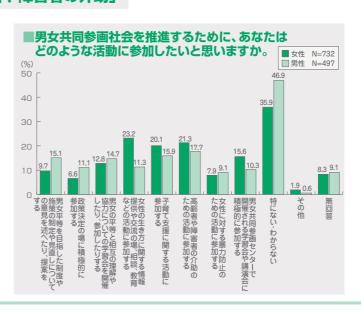
男女共同参画社会を推進していくために必要なことでは「保育や介護の、施設・サービスを充実する」ことであるという考え方が、男女ともに、最も多くなっています。ついで、「男女差別につながる社会通念やしきたりをあらためる」「男女平等を目指した制度や施策の制定や見直しを行う」となっています。



男女とも参加したい活動は「高齢者や障害者の介助」

男女共同参画社会を推進するために、参加 したい活動としては、女性は「女性の生き方 に関する情報提供や交流の場、相談、教育な どの活動」が最も多くなっています。男女と もに参加したいという割合が高いのは「高齢者・ 障害者の介助のための活動」「子育て支援に 関する活動」などです。

男性の方が女性より参加したいと思っている割合が高い活動は「男女平等を目指した制度や施策の制定や見直しについての意見を述べたり、提案をする」「政策決定の場に積極的に参加する」となっています。



② 市が優先的に取り組むべきこと

調査研究し現状を明らかにすること

男女共同参画社会を実現するために、市が優先的に取り組むべき施策は「男女共同参画についての調査研究をおこない、現状を明らかにする」ことであるという意見が、男女ともに最も多くなっています。その他、「感心と理解を深めるための広報活動や啓発をおこなう」「活動や取り組み実施しやすいような環境を整える」「市民からの苦情や意見を受ける体制を整える」ことについて、優先的に取り組むべきだと考えられています。

